



夜の底から

どうしたの？
…王子

シビレ
本当に執務室で
良いのか？

ええ

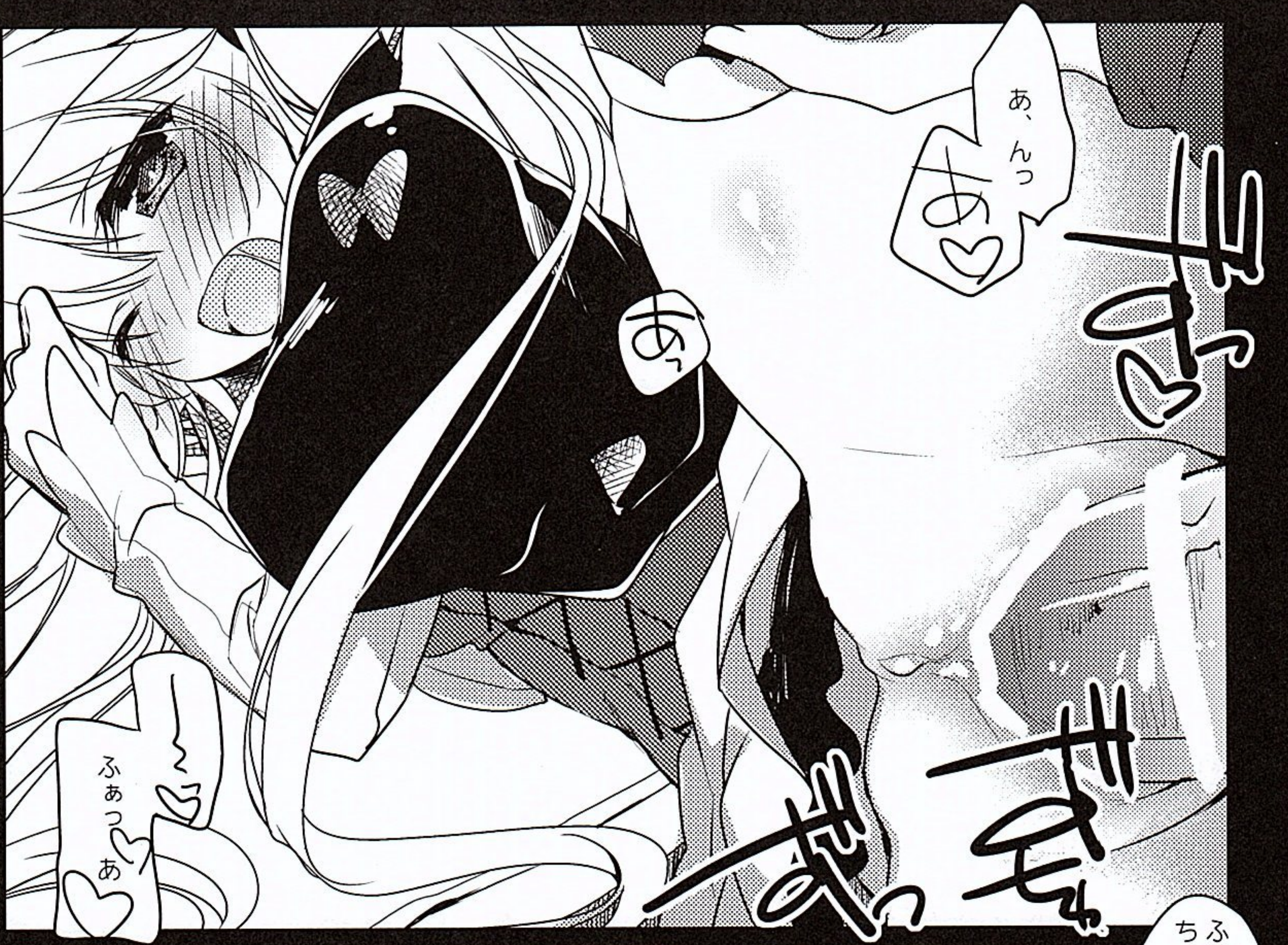
私少し高さが
足りないから…

ベッドよりもこうした方が
王子も動きやすく
楽かと思っただけ

魔方陣も張って
あるから…

遠慮しないで？

それなら
お言葉に甘えて



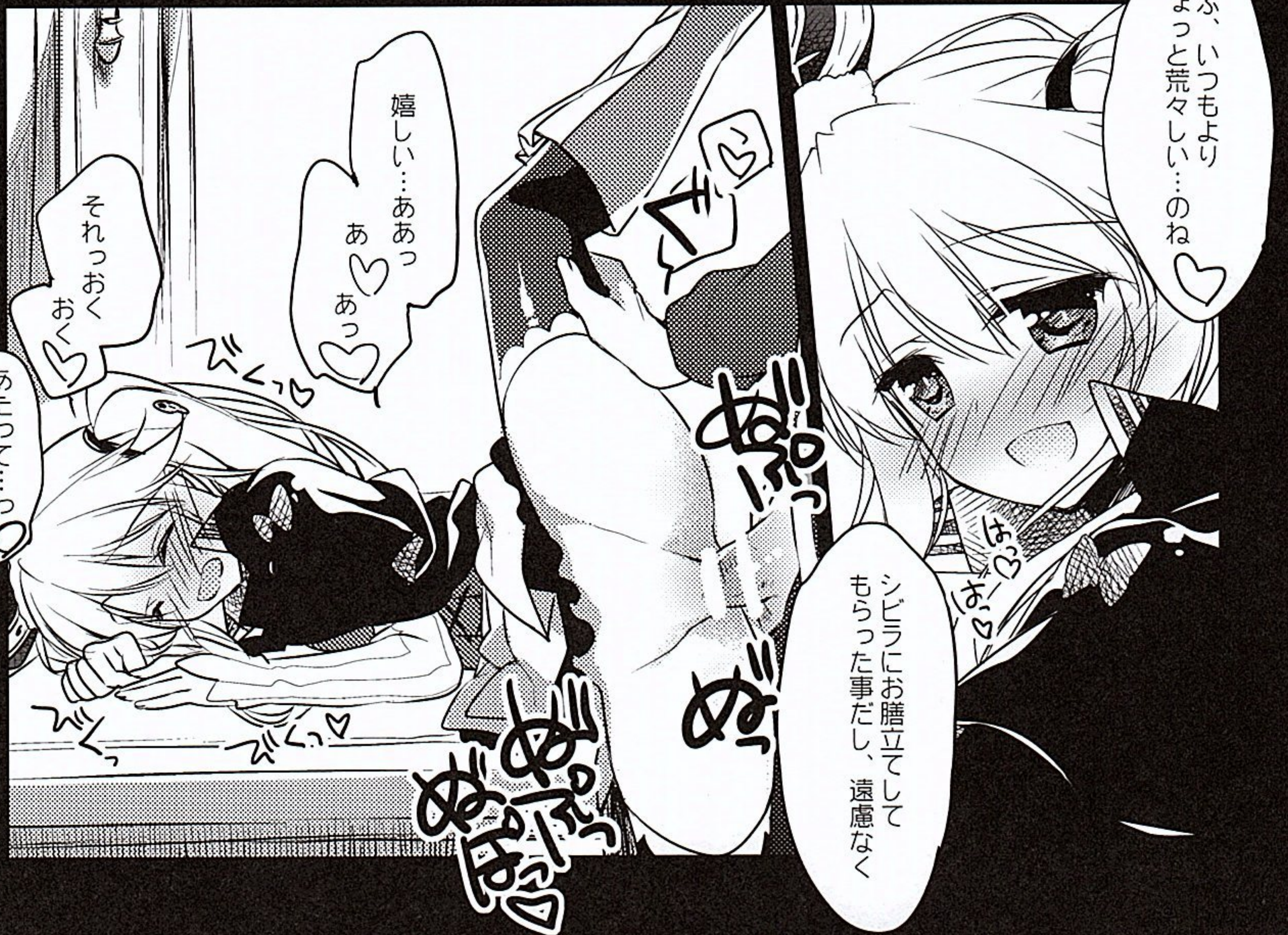
あ、んっ

あーんっ

あーんっ

ふあっあ

ふふ、いつもより
ちよっと荒々しい…のね



嬉しい…ああっ

あ
あっ

それっおく
おく

あたっ…っ

シビレにお膳立てして
もらった事だし、遠慮なく

あーんっ

あーんっ

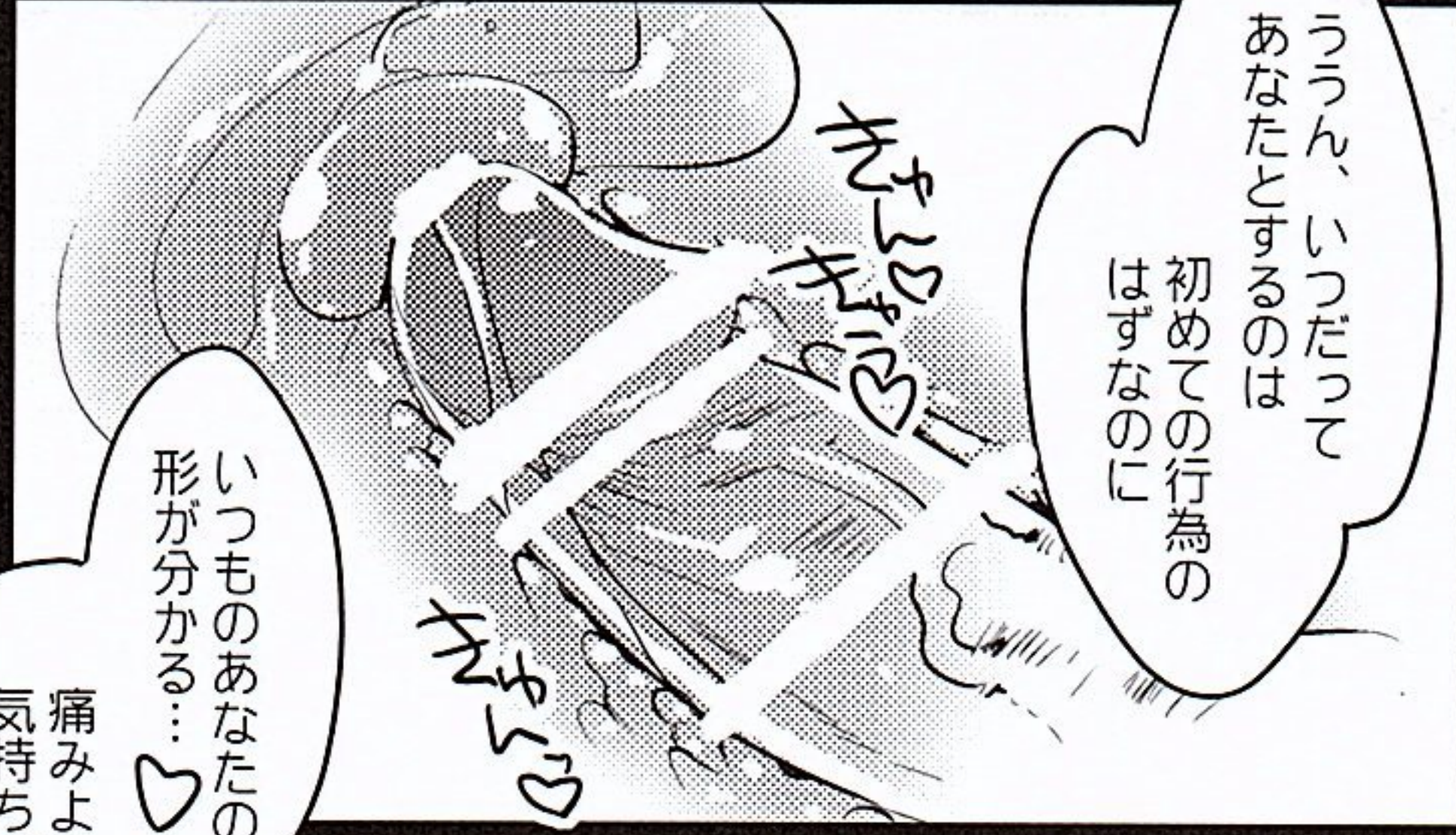
はっ
あっ
あっ



ふふ、おかしい…

どうした？

ううん、いつだって
あなたとするのは
初めての行為の
はずなの」

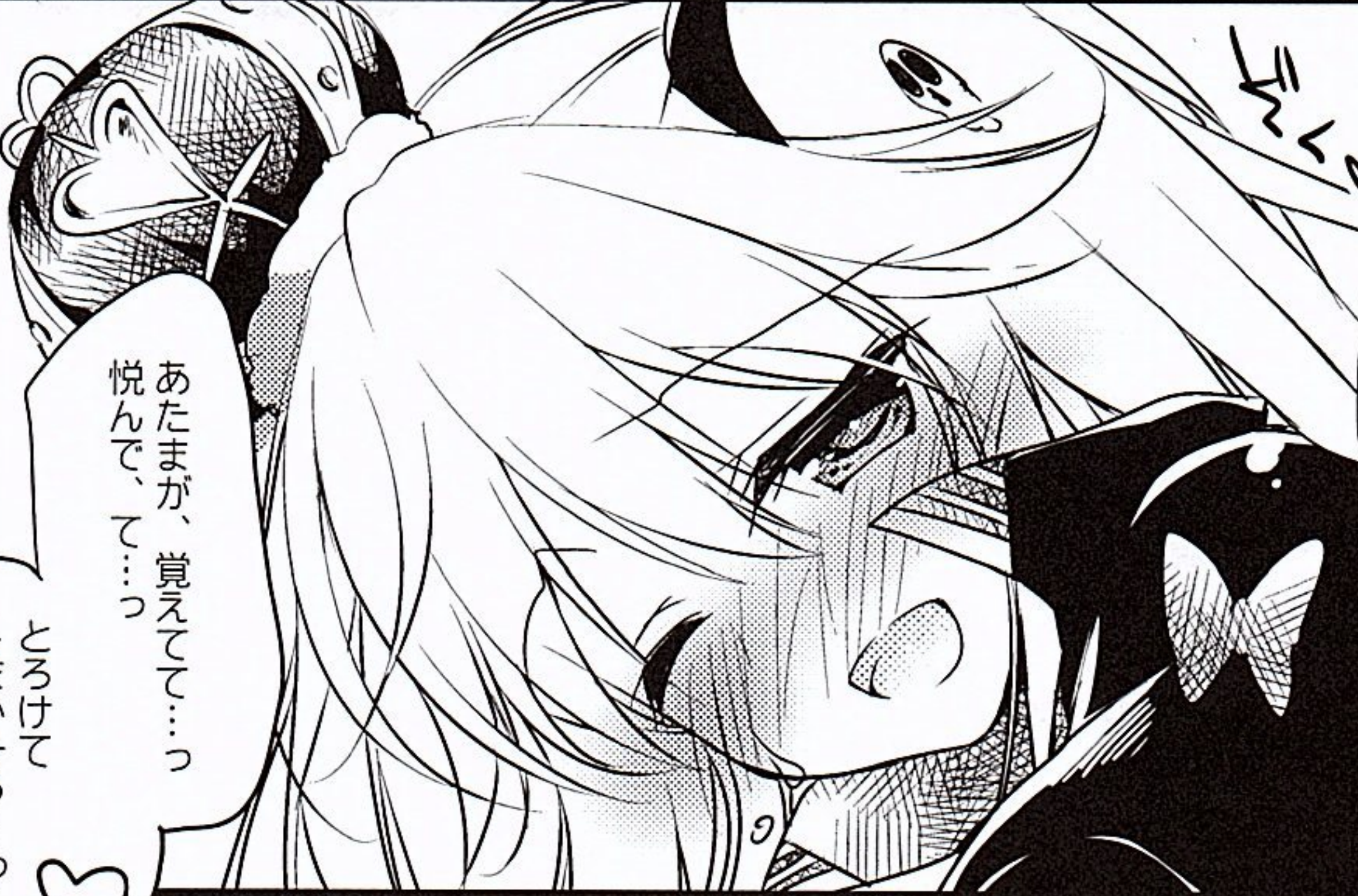


いつものあなたの
形が分かる…♡

痛みよりも
気持ちが良いの♡



はあ…♡
身体は痛がってる
はず、なの」…♡



あたまが、覚えてて…♡
悦んで、て…♡

とろけて
しまっ♡…♡



王子…

もう一回、したい…な…♡

もっ♡

あなたの熱いので
奥に入って…♡

はぁ…♡

今日に限った事
じゃないが…

そんなにして
身体は大丈夫か？

だって、いつでも
できるワケじゃないもの





あ...ん...

王子が挿入って...

「めんね」
結局あなた「抱っ」してもいいよ...

ん...う...

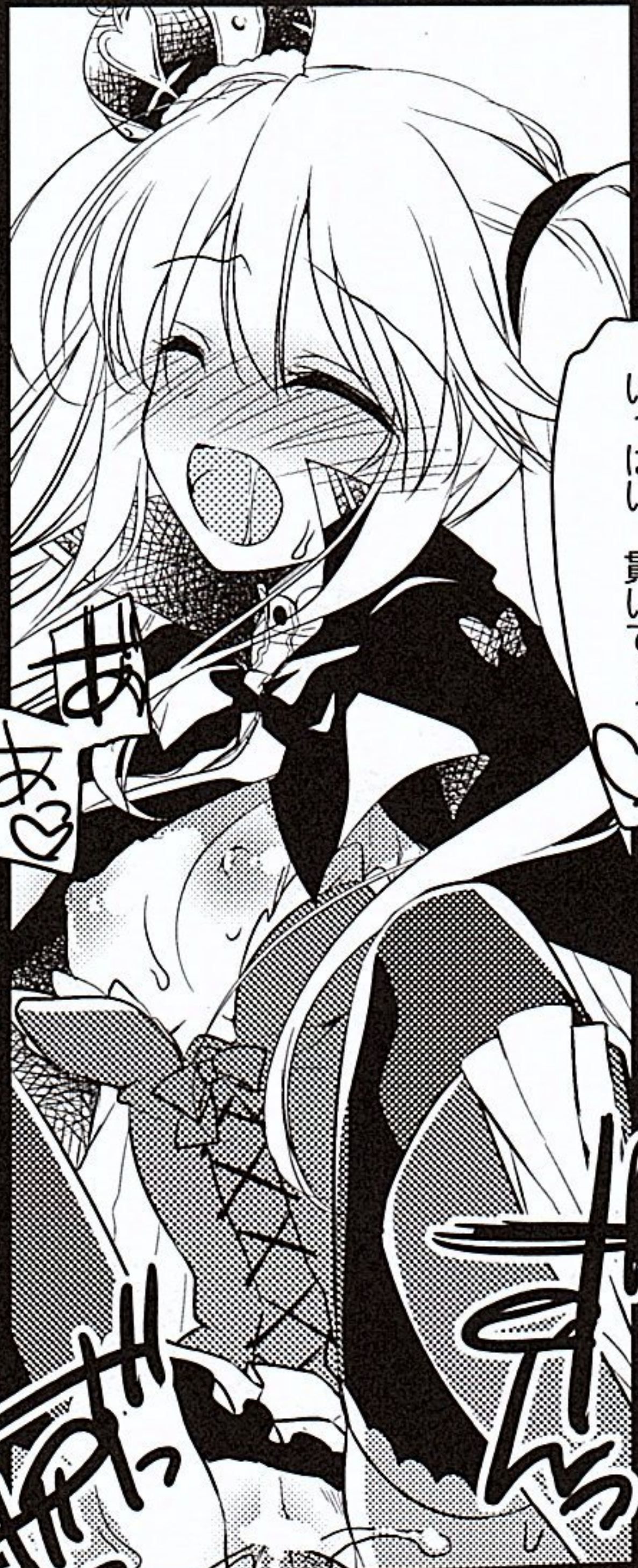
おっ

ん

おっ

おっ





「わしちやうきも
だいじょうぶ
だから...あ...」

「魔法陣の中で
なら...」

「いっばいびゅーん
わたしのなか...」

「あ...
うん...」

「あ...
うん...」

「あ...」

「あ...」

「あ...」

「あ...」

「あ...」

「あ...」

「あ...」

「あ...」

「あ...」



HITTS
SITTAH

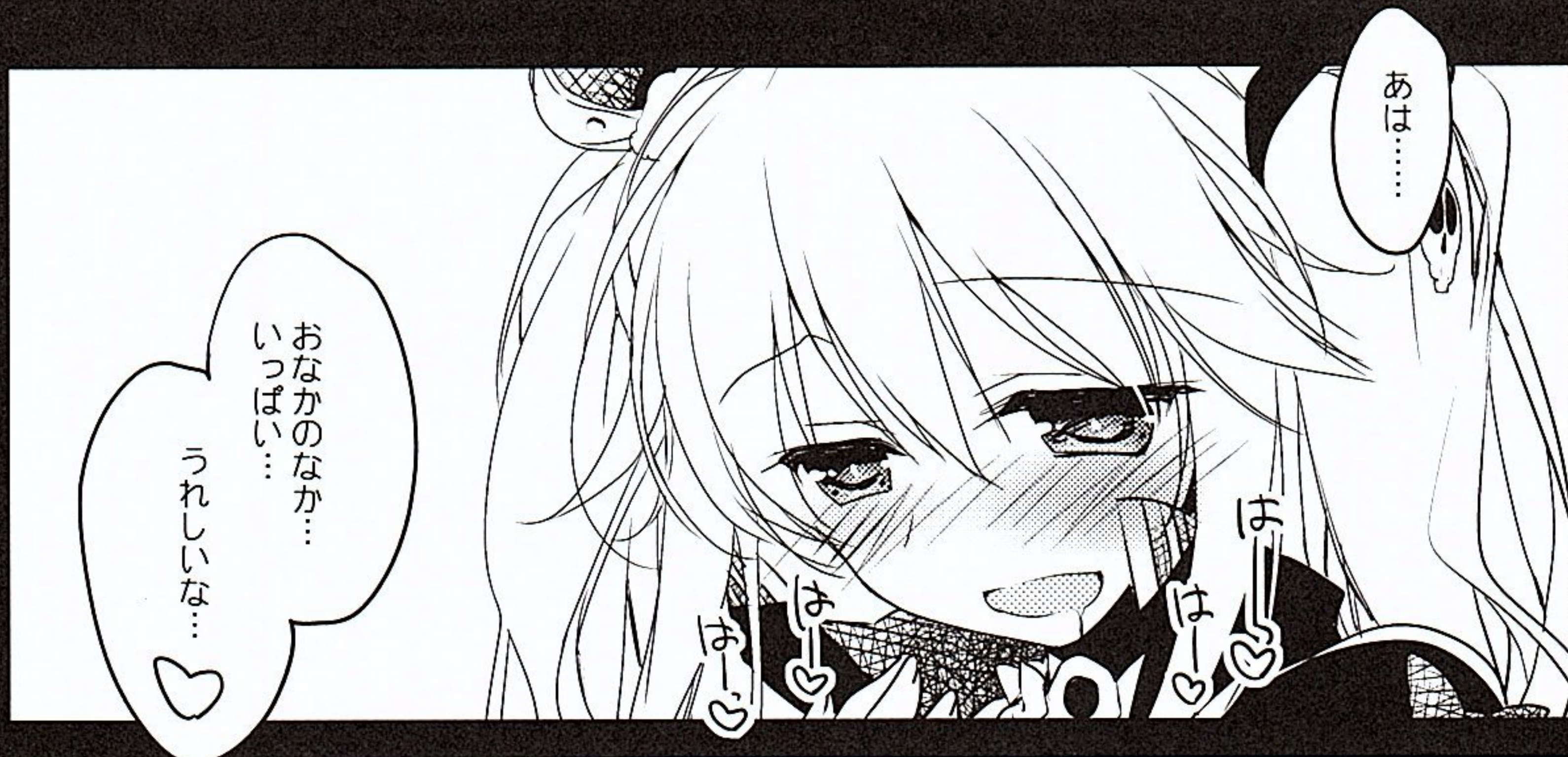
SITTAH

SITTAH

SITTAH

SITTAH

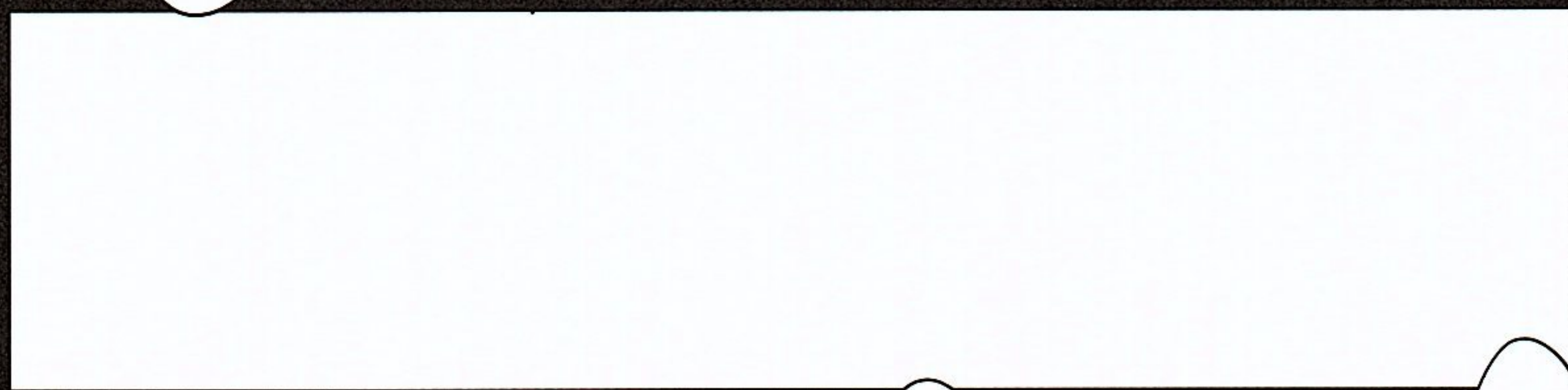
SITTAH



あは……

おなかのなか…
いっぱい…

うれしいな…



折角あなたに
もらっても

なかったことに
なってしまうのは
いつも嫌なの

ああ、それで
執務室だけ…



さっ

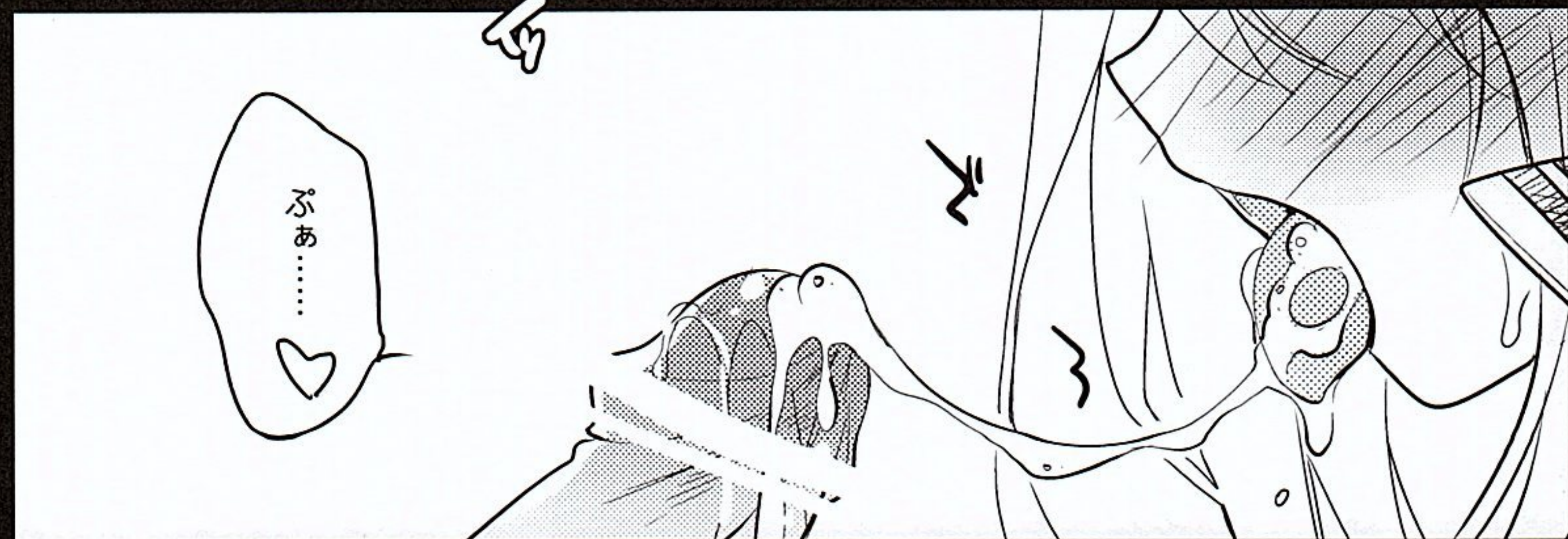
「ここ」からは
寝室でさせてね？

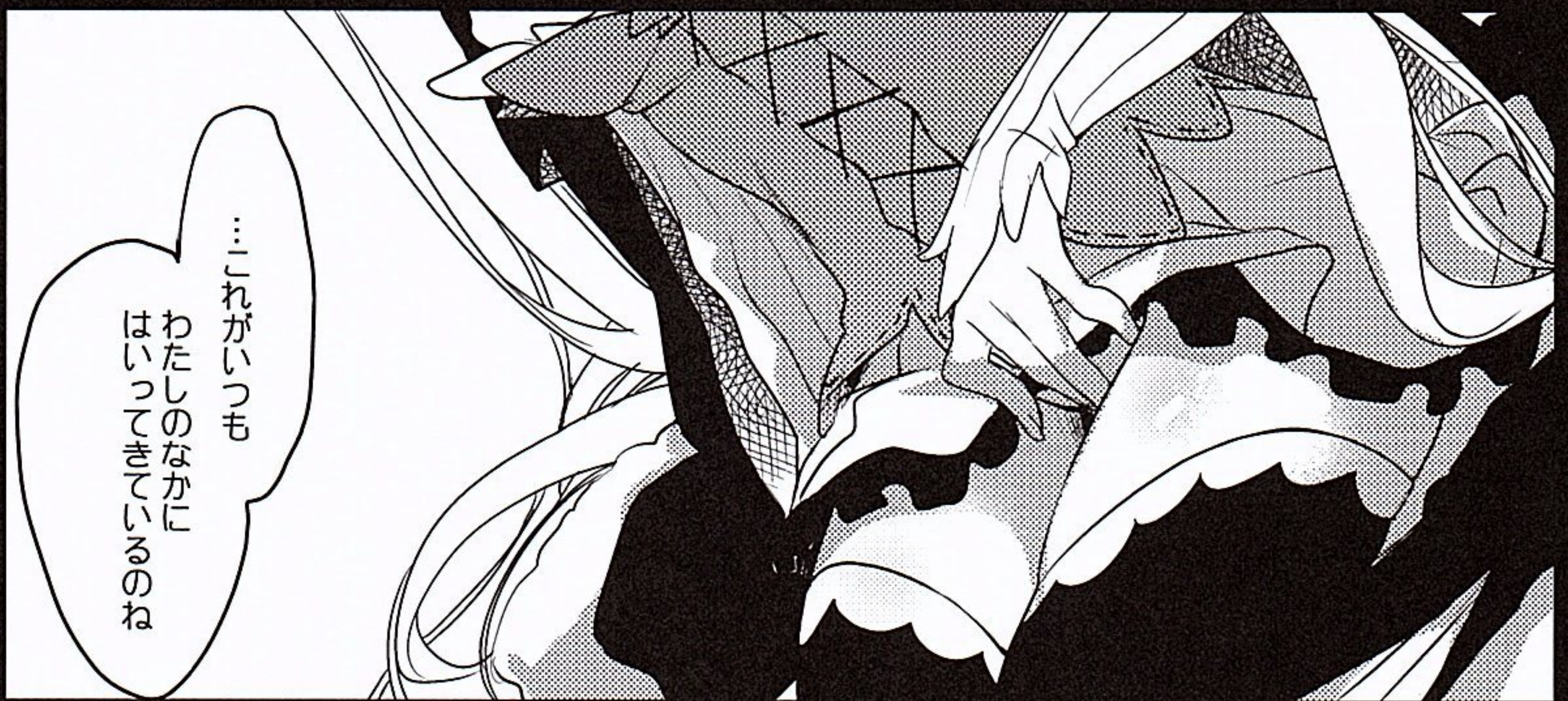
「こっち」には
魔方陣は張ってないから
おくちに、もらうね

せめてあなたの
味くらいは
…んっ

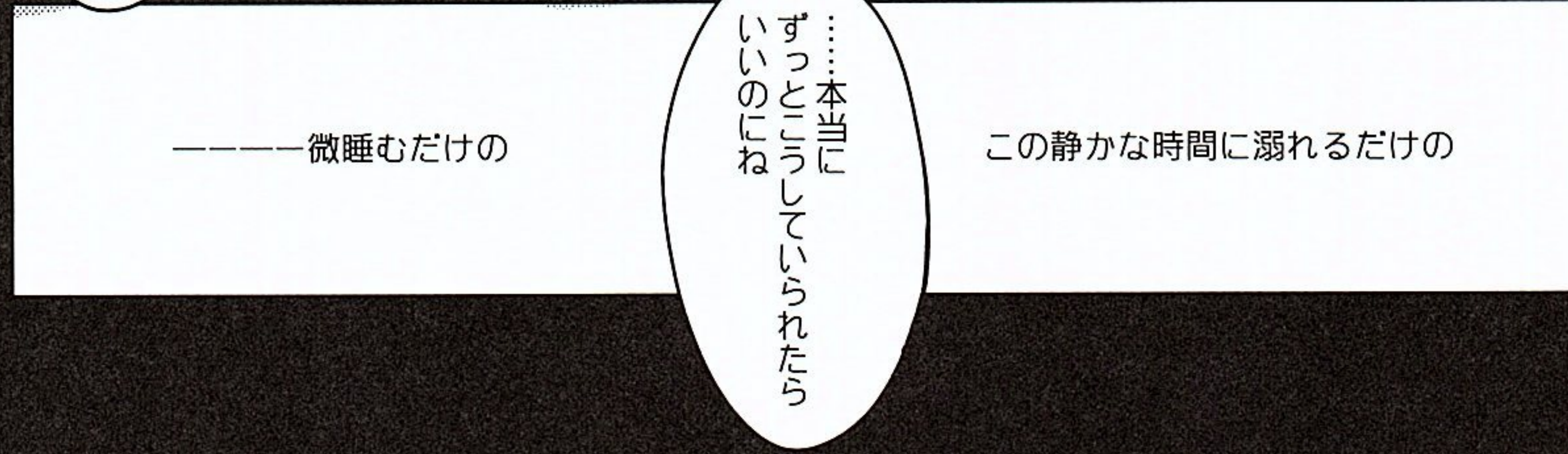
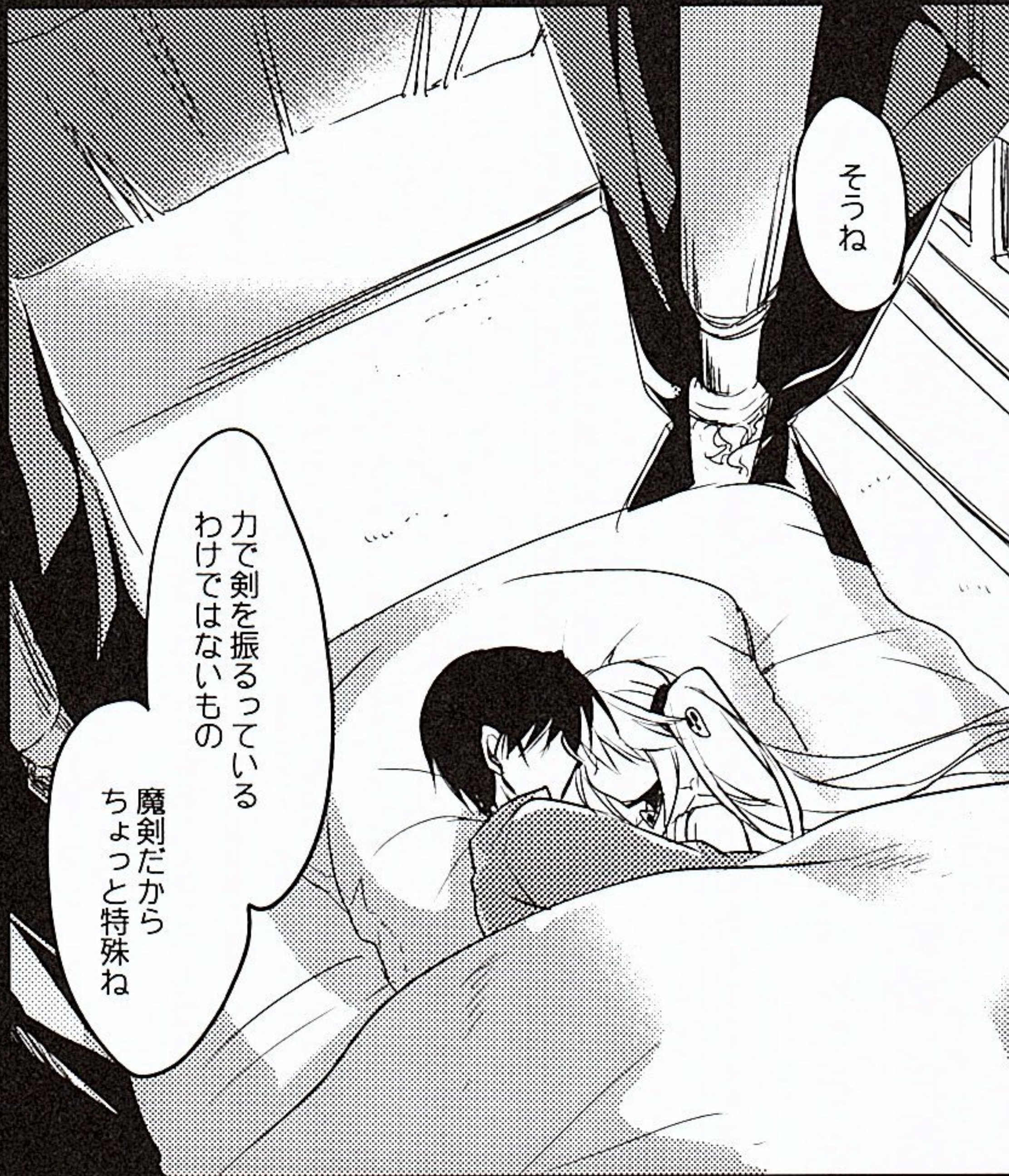


体でも
覚えていたい…





…これがいつも
わたしのなかには
はいつてきているのね





びびり

びびり



...の間
貴方と話したような
未来には

ただ無責任に、
ひとりの少女でありたいと、夢見でしまうような

その時は、きっと

どうか、(そのように浅ましい) わたしを
夜の底からすくいあげて

私、16歳の
プリンセス
なれなにかしら



王子の傍に
いさせてね

そして、夢の終わりを教えてほしい

お手に取ってくださりありがとうございますみつきです

立場があり且つそれを捨てることができない娘っこを、
ただの女の子扱いしようとする王子は鬼畜かなんかかな？

しかし対シビラちゃんに関してはご褒美なので
本当にありがとうございます大好きです
という本でした

シビラちゃんの処女膜再生Hって、要するに
自分の戻るべき立ち位置と立場をしっかり自覚していて
且つ王子と王国は作れないのもわかってる上での
行動なんだと思うとあー不憫な娘！最高！可愛い！となるわけで…

シビラちゃんは自分の立場はしっかり自覚した上で
甘えを殺してる感あるのに王子お前っこのっこのやろう
ってなるので一般向け版の王子割と好きです

「ただの女の子のシビラ」として持ち上げても
持ち上げた後に下ろす先は国が減んでない以上は
「他国のプリンセスのシビラ」がどうやっても
着地点として存在しているので
王子のプリンセスにはなれないわけつまり
持ち上げて落としていく様が本当になんていうか
ありがとうございますという気持ちになるので
王子が畜生でよかったですありがとうございます王子このやろう…！

という感謝の気持ちで好感度 100%イベントを見ていたのでした…

まあでも救世主様だから普通に国合併してもおかしくはないのですが
ラノベ読む限りはよくても同盟国って感じなんだろうな…
発言だけ切り離してみると未来に前向きなんだけど、行動も併せてみると
自分の王国が何においても無意識レベルで最上位にあるから
王子との未来に前向きな発言をすればするほどあぁシビラちゃんは
絶対無理なのわかってるんだろうなあとと思うと……
ううっシビラちゃん……可哀想…好き…

しきたりやぶって生エッチGOな女王様もいるというのに
敢えてプリンセスであろうとするシビラちゃんが好きだよ……
王子はちょっとそこに正座して……
シビラちゃん業が深すぎてまた勢いだけで書いてしまった
ということで次もシビラちゃん本ですもうちょっとまじめな本かな多分

カリスマダウンナーロリプリンセスを応援しています… 加伊…！

2015/11/07
FRAC/もとみやみつき
Web
<http://frac.ink/>
Mail
rh3@gz.chips.jp
Twitter
@frac_m

印刷  SUN GROUP
http://www.sungroup.co.jp/

※本書の共有目的での転載、スキャン、複製のすべてを禁じます。



2015.11.07.

夜の底から

千年戦争ゴッドギア Fanbook
FRAC 2015 